

鹿兒島縣
西南実記

五

佐山麻の方も三月十一日より
攻伐賊軍八山麻より
官軍八若村陣を張
平山より賊の側面
向攻戦を争致し
乃び官軍協同
氣盛んて攻壘を及
落しあり正西田東
段に右に多なる壘
保つようく再戦しとひ
さども今日の戦ふこと
賊兵放逐し浪津菜を
死體迄捨て過ぐ

○亥子力士梅ヶ谷大錦の奮戦
一層一五日より戦ふ快さを
現うし一既二十四日二十五日の戦ひ
相の木に被れ大木大石と依りまゐる
さども官軍の炮轟に地を
何れ成鬼人夜叉もおとぬ官軍の
兩人も小銃を振るも
後今八眼もくうり生死程は

明治四年四月 御前
同 四月 出版

後ハ...



編纂 藤野天臣
出版 浅井金治良

鹿兒島県 西南実記 五 力士梅ヶ谷・大錦の奮戦 文庫10-8330

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library